

決算公告
2020年4月期

貸借対照表

(2020年4月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	226,749	流動負債	153,851
現金及び預金	92,510	買掛金	17,440
電子記録債権	987	短期借入金	30,000
売掛金	105,748	1年内返済長期借入金	16,656
仕掛品	2,399	1年内償還社債	16,000
前払費用	6,203	未払金	9,721
預け金	19,921	未払費用	16,409
その他	11	未払法人税等	289
貸倒引当金	△1,032	未払消費税等	757
固定資産	104,564	預り金	19,824
有形固定資産	9,149	前受収益	25,995
建物	3,070	その他	757
工具器具備品	6,078	固定負債	57,992
無形固定資産	73,438	長期借入金	11,136
電話加入権	258	社債	26,000
ソフトウェア	33,476	長期未払金	13,003
ソフトウェア仮勘定	39,702	退職給付引当金	7,853
投資その他の資産	21,976	負債合計	211,843
投資有価証券	2,135	純資産の部	
差入保証金	14,831	株主資本	120,484
長期前払費用	5,010	資本金	67,000
長期前払金	6,311	資本剰余金	62,048
貸倒引当金	△6,311	資本準備金	56,400
繰延資産	1,014	その他資本剰余金	5,648
社債発行費	1,014	利益剰余金	3,746
		その他利益剰余金	3,746
		繰越利益剰余金	3,746
		自己株式	△12,310
		純資産合計	120,484
資産合計	332,328	負債・純資産合計	332,328

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準および評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券

時価のないもの……移動平均法に基づく原価法を採用しております。

(2) 棚卸資産

仕 掛 品……個別法による原価法を採用しております。

(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産……定率法を採用しております。

無 形 固 定 資 産……ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金……債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績等により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金……従業員の退職給付に備えるため、内規に基づく当事業年度末の自己都合要支給額を計上しております。

4. その他計算書類の作成ための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……消費税および地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

有形固定資産の減価償却累計額 41,421 千円

(税効果会計に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	41,936円91銭
1株当たり当期純損失	26,085円60銭

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。